

令和 7 年度浅麓水道企業団議会議員行政視察研修

報 告 書

浅麓水道企業団議会

視 察 期 間 令和 7 年 11 月 5 日(水)～11 月 7 日(金)

用 務 議会議員行政視察研修

参 加 者 議 長 遠 山 隆 雄

副 議 長 森 泉 謙 夫

総務委員長 小 林 貴 幸

施設委員長 土 屋 さつき

横須賀 桃 子

土 屋 好 生

山 本 今朝和

荻 原 謙 一

中 村 美奈子

田 邊 久 夫

柏 木 今朝男

秋 山 賢 一

塩 川 浩 志

武 石 昌 宏

事 務 局

局 長 依 田 孝 幸

庶務課長補佐 平 川 貴 司

工 務 主 任 荻 原 貴 之

行 程

11月5日(水)

[全行程貸切バス]

小諸市役所 ⇒ 企業団事務所 ⇒ 御代田町役場 ⇒ 軽井沢町役場

⇒⇒ 〈上信越道・関越道・東京外環道・首都高速〉 ⇒東京都内(昼食)

⇒ 日本水道協会(視察 13:30~16:00) ⇒⇒ 〈首都高速〉 ⇒⇒

⇒ 横浜市内(ホテル)

宿泊場所：神奈川県横浜市「ホテル JAL シティ 関内 横浜」

11月6日(木)

[全行程貸切バス]

ホテル ⇒⇒ 〈首都高速・東京湾アクアライン〉 ⇒⇒

⇒⇒ かずさ水道広域連合企業団(視察 9:45~11:15) ⇒⇒

君津市内(昼食) ⇒⇒ 〈館山道・京葉道路〉 ⇒⇒

(株)クボタ京葉工場(視察 13:30~16:00) ⇒⇒ 〈京葉道路・首都高〉 ⇒⇒

⇒⇒ 東京都内(ホテル)

宿泊場所：東京都台東区「ワシントン R&B ホテル上野広小路」

11月7日(金)

[全行程貸切バス]

ホテル ⇒⇒ 東京都水道歴史館(視察 9:30~10:30) ⇒

積水化学工業(株)東京本社(視察 11:00~12:00) ⇒ 東京都内(昼食)

⇒⇒ 〈首都高速・東京外環道・関越道・上信越道〉 ⇒⇒ 軽井沢町役場 ⇒

⇒ 御代田町役場 ⇒ 企業団事務所 ⇒ 小諸市役所

視察目的

1 『公益社団法人 日本水道協会』（東京都千代田区）

視察のテーマ【水道行政の動向や広域連携について】

公益社団法人日本水道協会は、公衆衛生の増進に寄与することを目的として、昭和7年5月12日に設立された公益法人。現在、水道事業の経営や水道の技術及び水質問題について調査研究を行う他、水道用品の検査及び給水器具の品質認証を行っている。

水道事業の仕組みや経営のあり方等の水道事業全般や最近の水道行政の動向について及び経営基盤強化に向けた広域的な連携について研修する。

○研修事項

- (1) 水道概論
- (2) 水道広域化

2 『かずさ水道広域連合企業団』（千葉県木更津市）

視察のテーマ【水道事業と用水供給事業の統合について】

かずさ水道広域連合企業団は、平成31年4月から木更津市、君津市、富津市、袖ヶ浦市の4市で行っていた水道事業と君津広域水道企業団で行っていた水道用水供給事業を同一の事業体で行うことを目的に設立し、2事業を経営する全国的にも数少ない企業団となっている。水道用水は千葉県営水道及び4市の水道事業に給水している。

そこで、同一の事業体で2つの事業を経営するに至った経緯や課題、その解決手法について学び、また議会運営の方法についても研修する。

○研修事項

- (1) かずさ水道広域連合企業団の概要について
- (2) 統合広域化の概要について
- (3) 統合後の現況について
- (4) 議会の運営状況について
- (5) その他参考となる事項について

3 『株式会社クボタ京葉工場』（千葉県船橋市）

視察のテーマ【水道管の製造工程について】

日本で使われている水道管の多くはダクタイル鉄管で、特に基幹管路と呼ばれる重要管路には多く使用されている。また、高い防食機能も有しているため、一度布設すると長期に渡って使用が可能となる。そこで、国内の水道管主要メーカーの一つである株式会社クボタの工場を視察する。

また災害に強い施設の構築を進めるに当たり、耐震型である水道用 GX 形ダクタイル鋳鉄管の製造工程を視察し、老朽管の更新や水道管の耐震化へ向けた更新事業の理解を深める。

○研修事項

- (1) 株式会社クボタ京葉工場の概要について
- (2) ダクタイル鋳鉄管の製造工程について
- (3) 耐震管について
- (4) その他参考となる事項について

4 『東京都水道歴史館』（東京都文京区）

視察のテーマ【水道の歴史について】

歴史館では、実物資料や模型、映像資料などが展示されている。江戸上水から明治以降の近代水道、そして現代水道に至るまで、江戸・東京の水道の歴史や水道技術が発展していく様子を見ることができる。生活に密接する水道についての理解を深める。

5 『積水化学工業株式会社東京本社』（東京都港区）

視察のテーマ【小口径の耐震化について】

現在布設される水道管の中で小口径のものについては、ダクタイル鋳鉄管に並び水道配水用ポリエチレン管が採用されている。水道配水用ポリエチレン管は、軽量で柔軟性、耐食性に優れていて、平成 17 年制定の『水道事業ガイドライン』（日本水道協会規格 Q100）で耐震管として認められている。そこで、国内の水道配水用ポリエチレン管主要メーカーの一つである積水化学工業株式会社の本社を視察する。

○研修事項

- (1) 積水化学工業株式会社の概要について
- (2) 水道配水用ポリエチレン管の製造工程について
- (3) 耐震管について
- (4) その他参考となる事項について

公益社団法人日本水道協会行政視察研修

日時：令和7年11月5日（水）

13時30分～16時00分

場所：日本水道協会

7階第1会議室

- | | | |
|---|-------|---------------------------------|
| 1 | 開会の挨拶 | 議長 遠山 隆雄 |
| 2 | 歓迎の挨拶 | 理事長 青木 秀幸 |
| 3 | 水道概論 | 日本水道協会 調査部調査役 赤木 敦 |
| 4 | 水道広域化 | 日本水道協会 水道技術総合研究所
主任研究員 秋場 忠彦 |
| 5 | 閉会の挨拶 | 副議長 森泉 謙夫 |

かずさ水道広域連合企業団行政視察研修

日時：令和7年11月6日（木）

9時45分～11時15分

場所：かずさ水道広域連合企業団

本庁舎1階大会議室

1 開 会

- 2 あいさつ かずさ水道広域連合企業団 事務局長 榎田 善啓
浅麓水道企業団議会 議長 遠山 隆雄

3 研 修

- | | |
|------------------------------|--------|
| (1)かずさ水道広域連合企業団の概要について | 総務班長 |
| (2)統合広域化の概要について（統合広域化に向けた検討） | 業務課長 |
| (3)統合後の現況について（統合効果と進捗状況） | 計画課副課長 |
| (4)議会の運営状況について | 議会事務局 |
| (5)その他参考となる事項について | |

4 質疑応答

- 5 あいさつ 浅麓水道企業団議会 副議長 森泉 謙夫

株式会社クボタ京葉工場行政視察研修

日時：令和7年11月6日（木）

13時30分～16時00分

場所：(株)クボタ京葉工場

- 1 あいさつ (株)クボタ 東京営業第一課長 藤田 戦
 京葉工場紹介（ビデオの視聴）

 浅麓水道企業団議会 議長 遠山 隆雄
- 2 工場見学

 ・溶解工程、鑄造工程、内面外面塗装工程等見学
 ・展示物の説明、GX形耐震管性能実験見学
- 3 質疑応答
- 4 あいさつ 浅麓水道企業団議会 副議長 森泉 謙夫

東京都水道歴史館行政視察研修

日時：令和7年11月7日（金）

9時30分～10時30分

場所：東京都水道歴史館

1 東京都水道歴史館紹介ビデオ視聴

2 アテンダントによる館内展示物の説明

・江戸上水について

江戸の上水井戸や江戸時代に使用されていた木樋、古文書、玉川上水に関する歴史資料の見学

・近現代水道について

明治以降の近現代水道、漏水対策、高度浄水処理等実物大模型や歴史資料を見学

積水化学工業株式会社東京本社行政視察研修

日時：令和7年11月7日（金）

11時00分～12時00分

場所：積水化学工業(株)

東京本社 25階 E会議室

1 開 会 積水化学工業(株)東日本営業部 課長 坂下 央朗

2 あいさつ 浅麓水道企業団議会 議長 遠山 隆雄

3 水道用耐震型高性能ポリエチレン管 紹介ビデオ視聴

4 積水化学工業(株)群馬工場について

5 水道用ポリエチレン管による長寿命化と耐震化について

6 質疑応答

7 あいさつ 浅麓水道企業団議会 副議長 森泉 謙夫



11月5日(水)
日本水道協会



11月5日(水)
日本水道協会



11月6日(木)
かずさ水道広域連合
企業団



11月6日(木)
かずさ水道広域連合
企業団



11月6日(木)
株式会社クボタ
京葉工場



11月6日(木)
株式会社クボタ
京葉工場



11月6日(木)
株式会社クボタ
京葉工場



11月7日(金)
東京都水道歴史館



11月7日(金)
積水化学工業株式会社
東京本社



11月7日(金)
積水化学工業株式会社
東京本社

議会議員行政視察研修精算書

1 期 日 令和7年11月5日（水）～11月7日（金）

2 視 察 先 公益社団法人 日本水道協会
かずさ水道広域連合企業団
株式会社クボタ京葉工場
東京都水道歴史館
積水化学工業株式会社東京本社

3 参 加 者 17名（事務局3名）

4 総 費 用 1,683,497円

5 個 人 負 担 315,462円（一人当たり 20,147円）
※欠席議員キャンセル代含む

6 支 出 額 1,368,035円（一人当たり 80,472円）
議会費 旅 費より 1,064,710円
委 託 料より 140,859円
賃 借 料より 82,590円
交 際 費より 9,504円
食 料 費より 70,372円

7 費 用 内 訳 (単位 円)

摘 要	金 額
バス代（有料道路、駐車料含む）	487,110
宿泊代（11/5 神奈川県横浜市、11/6 東京都台東区）	629,349
会食代・昼食代他	403,210
旅行保険料	12,690
添乗員費用・企画料他	107,900
日本水道協会視察費用	33,734
視察先お土産	9,504
合 計	1,683,497